

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年12月7日(2017.12.7)

【公開番号】特開2017-85614(P2017-85614A)

【公開日】平成29年5月18日(2017.5.18)

【年通号数】公開・登録公報2017-018

【出願番号】特願2016-244443(P2016-244443)

【国際特許分類】

H 04 N 19/70 (2014.01)

H 04 N 19/82 (2014.01)

【F I】

H 04 N 19/70

H 04 N 19/82

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月30日(2017.10.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ビデオ符号化プロセスにおいてサンプル適応オフセット情報を符号化するための方法であつて、

現在のパーティションについてのサンプル適応オフセット情報を判断することと、
前記判断されたサンプル適応オフセット情報を使用して前記現在のパーティションについてのサンプル適応オフセットプロセスを実行することと、

前記現在のパーティションの前記サンプル適応オフセット情報を1つまたは複数のネイバーパーティションのサンプル適応オフセット情報を比較することと、

前記1つまたは複数のネイバーパーティションのうちの1つの前記サンプル適応オフセット情報が前記現在のパーティションの前記サンプル適応オフセット情報と同じである場合、マージシンタックス要素を符号化することと、前記マージシンタックス要素は、デコーダが、前記1つまたは複数のネイバーパーティションのうちの前記1つの前記サンプル適応オフセット情報をから、前記現在のパーティションについての前記サンプル適応オフセット情報をコピーすることを示し、
を備える方法。

【請求項2】

前記サンプル適応オフセット情報は、オフセットタイプとオフセット値とを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記マージシンタックス要素は、前記1つまたは複数のネイバーパーティションのうちのどのパーティションから、前記現在のパーティションについての前記サンプル適応オフセット情報をコピーするかを示す、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記1つまたは複数のネイバーパーティションの前記サンプル適応オフセット情報が前記現在のパーティションの前記サンプル適応オフセット情報と同じでない場合、予測シンタックス要素を符号化することをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

ビデオ復号プロセスにおいてサンプル適応オフセット情報を復号する方法であって、現在のパーティションについて、サンプル適応オフセット情報が指定されたネイバーパーティションからコピーされるべきであることを示すマージシンタックス要素を、符号化されたビデオビットストリームから取得することと、

前記マージシンタックス要素が取得された場合、前記指定されたネイバーパーティションから前記現在のパーティションについてのサンプル適応オフセット情報をコピーすることと、

前記コピーされたサンプル適応オフセット情報を使用して前記現在のパーティションについてのサンプル適応オフセットプロセスを実行することとを備える方法。

【請求項 6】

前記サンプル適応オフセット情報をコピーすることは、前記指定されたネイバーパーティションからオフセットタイプとオフセット値とをコピーすることを備える、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記マージシンタックス要素は前記指定されたネイバーパーティションを示すデータを備え、前記指定されたネイバーパーティションは、複数のネイバーパーティションのうちの 1 つである、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 8】

ビデオ復号プロセスにおいてサンプル適応オフセット情報を復号するための装置であつて、

符号化されたビデオビットストリームからのデータを記憶するように構成されたメモリと、

前記メモリと通信し、

現在のパーティションについて、サンプル適応オフセット情報を指定されたネイバーパーティションからコピーされるべきであることを示すマージシンタックス要素を、符号化されたビデオビットストリームから取得することと、

前記マージシンタックス要素が取得された場合、前記指定されたネイバーパーティションから前記現在のパーティションについてのサンプル適応オフセット情報をコピーすることと、

前記コピーされたサンプル適応オフセット情報を使用して前記現在のパーティションについてのサンプル適応オフセットプロセスを実行することと、

を行うように構成された、プロセッサと、
を備える装置。

【請求項 9】

前記サンプル適応オフセット情報をコピーするために、前記プロセッサは、前記指定されたネイバーパーティションからオフセットタイプとオフセット値とをコピーするように構成される、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 10】

前記マージシンタックス要素は前記指定されたネイバーパーティションを示すデータを備え、前記指定されたネイバーパーティションは、複数のネイバーパーティションのうちの 1 つである、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 11】

前記サンプル適応オフセット情報は、オフセットタイプとオフセット値とを含む、請求項 10 に記載の装置。

【請求項 12】

前記マージシンタックス要素は複数のシンタックス要素を備え、前記複数のシンタックス要素は、前記現在のパーティションについての前記サンプル適応オフセット情報の前記コピーすることを示すためのマージフラグと、そこから前記現在のパーティションについての前記サンプル適応オフセット情報をコピーする前記指定されたネイバーパーティショ

ンを示すためのインデックスと、を含む、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 1 3】

前記予測シンタックス要素は、前記デコーダに、前記 1 つまたは複数のネイバーパーティションのうちの 1 つの前記サンプル適応オフセット情報から、前記現在のパーティションについての前記サンプル適応オフセット情報を導出するように命令する、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 1 4】

前記マージシンタックス要素は複数のシンタックス要素を備え、前記複数のシンタックス要素は、前記現在のパーティションについての前記サンプル適応オフセット情報の前記コピーすることを示すためのマージフラグと、そこから前記現在のパーティションについての前記サンプル適応オフセット情報をコピーする前記 1 つまたは複数のネイバーパーティションのうちの前記 1 つを示すためのインデックスと、を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 5】

前記サンプル適応オフセット情報は、オフセットタイプとオフセット値とを含む、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 1 6】

前記マージシンタックス要素は複数のシンタックス要素を備え、前記複数のシンタックス要素は、前記現在のパーティションについての前記サンプル適応オフセット情報の前記コピーすることを示すためのマージフラグと、そこから前記現在のパーティションについての前記サンプル適応オフセット情報をコピーする前記指定されたネイバーパーティションを示すためのインデックスと、を含む、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 1 7】

前記マージシンタックス要素は、前記現在のパーティションについての前記サンプル適応オフセット情報の前記コピーすることを示すためのマージフラグを備える、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 1 8】

前記サンプル適応オフセット情報は、オフセットタイプとオフセット値とを含む、請求項 7 に記載の方法。